

第 193 回 例 会 1963.4.9 (火) 晴

例 会 場 鶴岡市一日市町 ひ さ ご や (707番)

事務所 鶴岡市馬場町十日町口商工会議所内(1563番)

O出席報告

本 出席数 39名 欠 長谷川君、大野君、菅原君、 の 席 嶺岸君、飯白君、斎藤(栄)君 田 出席率 85.42% 者 佐藤(仁)君

O司 会 会 長

Oソ ン グ 奉仕の理想 リーダー 安藤君

○4、5(日)の地区協議会に出席され、その報告は次 回で報告致します。

ONew. Dimensions— 新しき次元(ロータリーの友 1月号より)

自らの信ずるところを絶対とするならば信ずるが故 に不幸を招く危険なしとしません。宗教においてはこ の危険が殊に大きく、求めるところに等しく安心立命 でありながら、教義の相違にとらわれて対立し、流血 の惨事すら招くことがあります。

然し真理は一つとの大乗的見地に立つて、あらゆる 宗教に対する普遍性を観る知識人が増えております。 この点について宗教の権威マーカス、バッチが鈴木大 拙との直観的問答を通じて含蓄ある解設を34~35頁で 行なつております。

ロータリアン、教育者、社会科学者及び学生達が2年の間全世界にわたつて研究を続けた結果、この組織の詳細な計画書ができあがり配布をまつばかりになっております。

どのロータリー・クラブでもこの国際活動クラブの 設立を発起することができます。

ロータリー・クラブのある地域社会ならどこでもこのクラブをつくる素材があります。すなわち15才から18才までの立派な青少年がそれです。R・I理事会の公認する青少年特別委員会の調査によれば、多くの地域社会では別記の目的をもつこのクラブをつくる必要があるとのことです。

国際活動クラブは、外国留学生の接待パーテー、国際ダンスパーテー、クラブ相互の文通などを通じて地域社会に国際理解をつくりだそうとするものです。

*これは少年達の視野を拡め、人間的向上に役立つであろう。とニュージーランドの中学校長をしているロータリアンが云つております。それからヨーロッパのロータリアンも*ヨーロッパには多くの青少年団体があるが、このクラブのようなものは一つもなかった。と評しております。それからまた調査の対象となった多数の少年達は*このクラブの国際的部面がとてもよい。と云つております。

国際活動クラブは新たなそして有望で、かつまた人々の情熱をそそり立てる団体です。それは将来を一層 緊密にするものであり、青少年のためでなく、青少年 とともに活動せんとするロータリーの原則にもとづい て組織されるものであります。その生みの親であるロータリーと同じように、このクラブはロータリー・ク ラブの存在する 100 以上の国々において生き生きと活動できるようなプログラムを作成し得るだけの融通性を有しております。

これは *ジュニア・ロータリー・クラブ (少年ロータリー・クラブ) でなく、学生招待プログラムでもなく、また現在行なわれている数多くの青少年活動の代替でもありません。クラブの設立発起は全く自発的に行なわれるものです。R・I理事会では多数のロータリー・クラブの要請にこたえて、青少年の間にも国際理解を増進することを目的とする組織的活動を行なうよう要請しております。

このINTERACTクラブは、区域内に高校及び中学校を有するロータリー・クラブの発起により設立されるもので、3名以上のロータリアンよりなる委員会がこのクラブの活動を監督し、クラブの活動方針を承認することになつております。クラブの多くは一つの学校の中でつくられますが、幾つかの学校からメンバーを集めてクラブを作つてもよいことになつております。

この国際活動クラブの会員たるものは円満な人格をもち、営業及び課外活動において秀れた成績をもつている生徒でなければなりません。クラブは 2 週間に1回以上会合することになつております。推奨クラブ細則は四つの常任委員会すなわち国際理解、基金、奉仕及びクラブ相互の各委員会を設けることを規定しております。

例えば国際理解委員会は毎年この部門で少なくとも 一つは大きな話、すなわちメンバーの大多数が参加す るような活動計画を立てねばならないことになつてお ります。

ロータリー国際ニユースから

O 『クラブは広範囲に渡つて大衆に関係を持つようにつ とめましよう』

国際ロータリー委員は大衆との交渉を強調するような内容の規則を設け、"大衆との連ながりは国際ロータリークラブが絶えず成長する上に最も大切なのです。と云っています。この規則にもとづいたクラブの目的を達成するには広い視野が必要であり、他のロータリークラブ国際ロータリークラブなどの連絡を密にし、大衆への仂きかけの重要さをよく認識すべきです。ロータリークラブでは大衆関係の代表を招待し、話しをしていただいたりしました。

最近のニューョーク、ハリソンロータリークラブの報告書にクラブ大衆関係を深め進歩させる為には、各自のクラブが常にお互いの連絡をおこたらない事が大事であると書かれてありました。又バーモント州のセント、ア

ルバム、ロータリークラブの報告書には、クラブの活動 をその事の終りに全会員に報告するよう提案したと記さ れていました。

序ですが、クラブでは出版部の人々を派遣して色々な事を調べます。その際次のような基本的事柄を守つて協力して下されば、よりよい記事が出来ると思われます。出版部の人が訪問した時、代表者が丁寧に挨拶し歓迎して欲しい事。記事を報告する人は自分達ばかりまとまつてテーブルに付いたりせず、記者の間に入り座つて欲しい事。そうする事によつて記者達が興味ある話を資料として色々な人から完全に聞き出すことが出来るのです。

価値あるニュースの資料を与え、万一訂正しなければ ならない記事などの場合にも、詳しい説明を記者達に聞 かせて協力して頂きたいのです。

O幹事報告

○会報到着

新津、弘前東、郡山、長井、石巻東、本荘、帯広鳴子、湯沢各R・C

- ○次のクラブより新年度理事役員通知あり 仙台北、陸前高田、長井、山形西、鳴子、古川、 五所川原各R・C
- ○例会時間臨時変更

寒河江R.C 4月18日 午後5時より 伊勢屋

○チヤーター伝達式

内郷R.C 6月9日 於内郷市民公会堂ホール

○仮クラブ設立

須賀川R·C 例会日 月曜日12.30~13.30 例会場 東郷銀行須賀川支店

ホール 事務所 須賀川市西6丁目33

須賀川酒類製造株式会社

○広瀬健吉君九州小倉R・Cよりバナーを頂いて参り ました。当クラブのバナー早速御送り致します。

〇本日の献立

見 関なること 刺身 平目、大魚味噌焼、お汁 ねぎぬこれ